

2025 年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

本学園で学ぶ生徒が、より良い人間関係と充実した教育環境のもとで、その人格・個性が尊重され、学習や行事・活動を通して確かな学力と社会性を身につけ、豊かな人間性を育み、やがて社会の中で活躍し未来を切り拓いていく力を培う教育を実践する。

- 〔1〕個性を伸ばし自らの成長に向けて努力する人を育てる。
- 〔2〕自主的に何事にも積極的に取り組む人を育てる。
- 〔3〕実践を通して知識・技能を一層深く学ぶ人を育てる。
- 〔4〕礼儀を身につけより良い人間関係を築こうとする心豊かな人を育てる。

2 中期的目標

- 【1】建学の精神と教育理念にもとづく学校経営計画及び教育計画を策定し実践する。
 - (1) あらゆる教育計画・活動に本校の教育理念・方針の一層の浸透を図る。
 - ア 学年・校務分掌等の教育計画を改善し、理念・方針を浸透させる。
 - (2) 教育計画の実践に向け教職員の資質向上を図り学校運営体制を改善・整備する。
 - ア 教職員の資質・能力の向上を図るために研修内容の充実を図る。
 - イ 組織の連携及び会議の機能を強化し、課題に対してチームで対応する。
 - (3) 総合学園としての教育環境を有効に活用した学内連携教育を実施する。
 - ア 総合学園としての教育環境を活用し、高大・高短等の連携教育を実施する。
- 【2】高校生に求められる学力及び態度・諸能力の基盤を養成する。
 - (1) 学習指導において、主体的・協働的な学びを実践する。
 - ア 基礎的知識の習得及び思考力・判断力・表現力の養成のために授業改善を行う。
 - イ 対話力や課題発見・解決力等を養うための主体的・協働的な授業を行う。
 - (2) 生徒指導において、集団・社会に貢献できる態度・実行力を身につける。
 - ア すべての教育活動を通して規律ある生活態度や礼儀・マナーを身につける。
 - イ 活動・行事等を通して協調性・責任感・行動力などの社会性を身につける。
 - (3) 部活動を通して自らの心身を鍛え社会性を獲得する。
 - ア 技能を磨き目標に向けて努力し続ける中で心身を鍛える。
 - イ 仲間と共に目標の実現に向けて活動する中で社会性を身につける。
 - (4) あらゆる教育活動において、良き市民、社会形成者としての態度・能力の基盤を養う。
 - ア 民主主義社会を担う主権者としての自覚を促す教育を実施する。
 - イ 将来の社会を担う健全な市民となれるよう市民性を育む教育を実施する。
 - (5) 国際交流を推進し多様な文化を理解し共生できる国際的資質を育む。
 - ア 短期・長期の留学派遣及び海外から研修生・留学生の受入れを実施する。
 - イ 英語科およびあらゆる教育活動を通して国際理解教育を推進する。

- 【3】人としての在り方生き方を考え、他者と共により良く生きていくための人権意識を養う。
- (1) 自己及び他者を尊重し共により良く生きようとする態度を養う。
- ア 人権学習を実施し人権問題への理解と解決に向けた態度を身につける。
- イ 学級生活や活動を通して仲間と共に調和して生活しようとする態度を養う。
- (2) 生徒が抱えている課題に対して、そのニーズに応じたきめ細かい相談・支援を行う。
- ア 学習・生活・心身等の課題を抱える生徒に丁寧に対応し支援を行う。
- イ 生徒のニーズを把握し、教職員が連携して適切な特別支援教育を実施する。
- 【4】進路目標の実現に向けて未来を切り拓く力を養うキャリア教育を実施する。
- (1) 自分を見つめ、未来に目標を持ち、それを実現させるための能力を養う。
- ア 自分の興味・関心を知り進路目標を考える学習を実施する。
- イ 上級学校や職業に対する関心・意欲を高める体験的学習を実施する。
- (2) 生徒の希望・目標を実現させることができるよう進路相談・支援を行う。
- ア 進路選択に必要な情報を提供し、目標設定や実現に向けた相談・助言を行う。
- イ 放課後や長期休業期間を含む進路指導體制を整備し講習等を実施する。
- 【5】安心・安全な社会を築くための態度と行動力を養う。
- (1) 防災・減災に向けた防災教育・訓練を実施する。
- ア 防災・減災に向けた行動が取れるよう状況に応じた訓練を実施する。
- イ 自然災害に対する科学的理解を深め、防災意識を高める。

【自己評価アンケートの結果と分析・学校協議会からの意見】

<p>学校教育自己診断の結果と分析 [2025年12月実施]</p>	<p>学校協議会からの意見</p>
<p>・評価項目：教育活動全般及び学校に対する全体的評価を行う。</p> <p>・評価方法：各項目について、5段階評価で行う。</p> <p>5：その通りである</p> <p>4：どちらかといえばその通りである</p> <p>3：どちらともいえない</p> <p>2：どちらかといえば違う</p> <p>1：まったく違う</p> <p><保護者アンケートの分析></p> <p>令和7年度は、昨年度のアンケート結果を踏まえ、「授業環境の向上（机上の整理・私語等）」と「身だしなみの指導」の2点を重点課題として取り組んだ。その結果、関連するアンケート項目において、昨年より高い評価となった。その他、高評価項目として、保護者が学校の取り組みや子どもの学校生活の様子を知る情報提供の機会として、メールシステムやホームページなどSNSを活用した。多くの保護者が利用をしていた。部活動・行事・施設・情報提供・学校生活について評価が高く、「入学させて良かった」や「子どもを成長させてくれている」という</p>	<p><学校評価委員会を開催>2026年1月実施</p> <p>○探究の授業について</p> <p>1年生から探究に取り組んでいて良い教育活動だと思う。卒業発表のプレゼンが楽しみ。</p> <p>○「将来の進路について考えるキャリア学習」について</p> <p>子どもたちが将来を考えるきっかけとなっているのが良い。将来、何をしたいかビジョンがはっきりしてきたように思う。子供たちはとても楽しそうだ。</p> <p>○生活指導について</p> <p>時間を守る、ルールを守ることが大切だと子供たちに気づかせる指導をしてくれた。ありがたいと感じている。</p>

項目で高評価を頂いているが、慢心することなく、今後もさらに高い評価を頂けるように努力したい。一方、授業・教科指導・資格取得や検定試験・いじめ対策についての評価は必ずしも高くない。生徒達の勉強意欲を高める授業、安心して学校生活を送るためのクラス経営をめざして、教員間の学びあいや情報交換を密にするなどして改善を図りたい。

◆高い評価

- ・緊急連絡や予定などの情報はメールで受信し、確認している。4.56
- ・文化祭・体育会などの行事に、子どもは積極的に参加している。4.32
- ・行事の案内や活動内容などの連絡・情報は、メールや配布文書で伝えられている。4.27
- ・学校の施設・設備は良く整っており、校内の美化・清掃は行き届いている。4.13
- ・子どもは、時間や服装など、校則を守って生活している。4.10
- ・子どもは学習・友人関係・活動など楽しく生活していて、学園に入学させてよかった。3.99
- ・様々なクラブ活動・特設科が活発に行われていて、個性や能力を伸ばしている。3.97
- ・この学校は学習・活動・体験を通して子どもを成長させていると思う。3.95

◇生徒アンケートの分析

生徒の評価は、殆どどの項目で昨年度より高評価であり、全体平均が0.06ポイント上昇している。文化祭や体育会などの行事、クラブ活動、キャリア教育、グループ活動などの、生徒が主体的に取り組む教育活動が評価された。また、遅刻指導など生活面のルールや挨拶・マナー指導の取り組みも評価されている。一方、いじめ問題対策、教育方針を踏まえた指導、落ち着いた雰囲気での分かりやすい授業など、学校教育の基礎となる部分の評価を向上させる対策を講じなければならない。

◆高い評価

- ・文化祭・体育会など行事に積極的に参加し、充実した行事となっている。4.22
- ・様々なクラブ活動・特設科が活発に行われていて、個性や能力を伸ばしている。4.08
- ・遅刻指導など生活面のルールや挨拶・マナーの指導によく取

○海外留学制度について

留学の機会を得て体験できたことは貴重な経験となり、子供が大きく成長できたと感じている。留学によって将来の目標も見つけることができた。

○文化祭、体育会などの行事について

親も文化祭に参加できて楽しかった。模擬店の準備や本番の手伝いができて子どもともども良い経験だった。体育会も皆が楽しんで盛り上がった。

○ボランティア活動やチャレンジ企画について

学習は机上でするだけではない。ボランティア活動や外部のイベント参加などの企画を推奨され参加したことによって多くの学びの間口を得た。チャンスの多い学校と感じるのは、とても良いことだと思う。

○クラブ活動について

強豪とされるクラブに所属している。保護者としては子供の活躍を楽しみにしているが、練習量が多いのではないかと気になることがある。レベルを保つために必要なことと理解しているが、少し心配である。

○制服について

女子のスラックスは濃紺のもので種類が少ないので、デザイン性のあるもので種類を増やして欲しい。

○宿題について

家庭で勉強する姿をあまり見ない。家で学習するよう宿題をもっと出して欲しい。

<p>り組んでいる。4.00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の進路について考えるキャリア教育を1年生より行い、職業意識が育っている。3.99 ・学校の施設・設備は良く整って校内の美化・清掃は行き届いている。3.98 ・学校での友人関係や生徒同士の協力やつながりは良い。3.97 ・生徒が主体的に活動できる時間を設けたり、グループ活動など工夫した授業が行われている。3.95 ・様々な人権問題について学習する機会があり、人権意識が高められている。3.94 	
--	--

3 本年度の取組内容及び自己評価

【学校全体】

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み内容	評価指標	自己評価
1. 建学の精神と教育理念に基づく学校経営計画及び教育計画の策定・実践	(1) 理念・方針にもとづく教育計画の再構築	年度の初めに、各学年・各校務分掌で、教育理念・教育方針を踏まえた指導目標・教育活動計画を策定し、その目標の実現に努めます。	目標や計画の重要性から教員の自己評価平均4.0以上を目指します。(R6年度3.91)	3.99 教育理念・教育方針に沿った教育活動の実現に向け、4月に指導目標・教育活動計画を策定しその実現に努めた。
	(2) 教職員の資質向上と学校運営体制を改善・整備	<p>①学園の特徴を前面に打ち出し、新学習指導要領に沿った取り組みを実践していきます。</p> <p>②教員の「授業力」向上のため、教務部と委員会が中心に、研修・会議・公開授業を活用し、教育課題や指導方法について話し合い有効な実践につなげます。</p> <p>③より良い教育実践のために、教員間のコミュニケーションや連携を図ります。</p>	①～③の自己評価は、全て4.0以上を目指します。(R6年度①3.91 ②3.33 ③3.58)	<p>①3.99新学習指導要領のねらいに沿った、教育実践に取り組んだ。</p> <p>②3.40公開授業をすることで授業力の向上に努めた。今後も授業力向上について、研修等を含めて改善を図る。</p> <p>③3.74各教科及び学年、各部署での教員間での連携の必要性を明確化し、改善への取り組みが図れた。</p>

2 高校生に求められる学力及び態度・諸能力の基盤の養成	(1) 主体的・対話的で深い学び(AI授業)の実践	<p>①基本的な知識・技能の習得のために分かりやすい授業改善に取り組み、内部での授業公開を定例化します。</p> <p>②思考力・判断力・表現力の養成のための授業改善を行います。</p> <p>③課題発見能力と課題解決能力を養うための授業を実践します。</p>	<p>①～③の自己評価は、全て4.0以上を目指します。(R6年度①3.86②3.82③3.65)</p>	<p>①3.95②3.95③3.77生徒のための授業改革へ向け、委員会を中心に取り組んだ結果、前年度よりも高評価であった。より一層の強化・向上への取り組みを図りたい。</p>
	(2) 集団・社会に貢献できる態度・実行力	<p>①基本的な生活習慣・態度・マナーを身につけるための指導をしっかりと行います。</p> <p>②クラス活動や行事活動を通して、協働や責任感などの社会性を身につける指導を行います。</p>	<p>①・②の自己評価は、全て4.0以上を目指します。(R6年度①3.61②3.63)</p>	<p>①3.89②3.78 マナー・身だしなみ指導は学内外の生活全般を通じて重点項目として取り組み、ポイントアップできた。「礼儀と品性」の理念に則り、継続した取り組みを今後も図る。</p>
	(3) 部活動を通して心身の鍛錬	<p>①短い活動時間で集中し、技術や精神力など自らの心身を主体的に鍛える指導を実践します。</p> <p>②協調性や行動力など社会性を身につけるようチームワークを重視した指導を行います。</p>	<p>①・②の自己評価は、総合的に4.0以上を目指します。(R6年度①・②3.74)</p>	<p>①・②3.68 どのクラブも生徒の主体性を重視した活動に移行しつつある。活動を通じて、社会性を身に付けるなどの生徒の育成を図りつつ、公式試合や大会での成果もあげている。</p>
	(4) 市民性を育む教育	<p>①18歳からの選挙権を見ずえて、市民性・主権者意識を育む教育を実践します。</p> <p>②よりよい地域を目指したボランティア活動等の集団的、体験的な活動並びに地域活動への参加を推奨し、実践的学習を推進します。</p>	<p>①・②の自己評価は、全て4.0以上を目指します。(R6年度①3.00②3.26)</p>	<p>①3.11 低評価。生徒の主権者としての自覚を促すよう、あらゆる場面で社会形成者としての態度・能力を育む教育の強化を図る。</p> <p>②3.48 活動が一定の生徒に偏る傾向を課題として捉え、実践的学習の推進を幅広</p>

				く図りたい。
	(5) 国際的資質を育む教育	海外からの研修生・留学生を受入れ、また、本校から研修生・留学生を派遣し、これからの社会で必要な国際感覚を育てます。	自己評価は、4.0以上を目指します。 (R6年度3.53)	3.82派遣はコロナ禍以前に戻りつつある。しかし、受入れが短期にとどまっている。更に活動の活発化を図る。
3 人としての在り方・生き方を考え、他者と共により良く生きていくための人権意識の育成	(1) 自己・他者が共により良く生きようとする態度	①学年別にテーマを決め、多様な人権問題への適切な理解と態度を身につける学習を実施します。 ②学級生活や活動を通して、多様な価値観を認め合い、仲間と共に調和して生活しようとする態度を養います。 ③いじめアンケートを学期ごとに実施し、普段から生徒の日々の様子をしっかりと観察することで、個人に応じたきめ細やかな指導を行います。	①・②の自己評価は、全て4.0以上を目指します。(R6年度①3.60②3.65) ③の自己評価は、4.2以上を目指します。 (R6年度③3.82)	①3.73 ②3.90 人権教育部・学年・教科が連携をとりながら、生徒たちの人権意識のさらなる向上への取り組みを図る。 ③4.04 ポイントアップした。いじめ対策は特に重要視し、アンケートの実施・面談などで生徒の観察に力を入れた。生徒たちが仲間と共に調和し不安なく学校生活を送れる指導を心掛けた。
	(2) 一人ひとりのニーズに応じた指導	①様々な課題を抱える生徒一人ひとりをしっかり理解し、丁寧に対応し支援を行います。 ②生徒のニーズを把握し教職員が連携し、チームとして特別支援教育を実施します。	①・②の自己評価は、全て4.0以上を目指します。(R6年度①4.00②3.61)	①4.16 ②3.75 課題を抱える生徒への対応は、教職員が組織的(保健室・相談室・ICP)に連携し、個々のニーズを把握しながら支援した。今後、一層充実した体制の構築を図る。
4 進路目標の実現に向けて、未来を切り拓くキャリア教育・進路指導	(1) 未来の目標を実現する能力	①生徒が自分の興味・関心を知り進路目標を考える進路指導を行います。 ②職業に対する関心・意欲を高める体験的学習を実施し、キャリア教育を推進します。	①・②の自己評価は、全て4.2以上を目指します。(R6年度①3.91②3.89)	①4.01②3.90 進路指導は、各コースの特徴を明確にしておこなった。 キャリア教育では、本校独自の形態をさらに前へ進め、生徒の進路選択に繋がる

				取り組みが出来た。
	(2) 生徒の目標を実現させる進路相談・支援	<p>①進学や就職にかかわる進路情報を提供し、丁寧に個性に応じた相談や助言を行います。</p> <p>②生徒のニーズに対応した放課後・休業中の講習を実施します。</p>	①・②の自己評価は、全て4.0以上を目指します。(R6年度①3.96②3.46)	①4.05②3.32進路に関わる情報は、係から学年、担任へと滞ることなく提供でき、担任が中心となって生徒へ個別に助言できた。講習・個別指導は、生徒のニーズに合わせて実施した。
5 安心・安全な社会を築くための態度と行動力の養成	防災・減災に向けた防災教育・訓練を実施	<p>①マニュアルに沿った避難訓練、大阪880万人訓練等地震・津波・火災等、防災・減災に向けた防災訓練を実施します。</p> <p>②自然災害に対する科学的理解を深め、防災意識を高める学習を実施します。</p>	①・②の自己評価は、全て4.0以上を目指します。(R6年度①3.50②3.26)	①3.53②3.18避難訓練が十分な回数実施できなかった。引き続き訓練などを通して、災害の科学的理解を深めて生徒の防災意識の向上を図る。